

令和4年度 「土質・地質技術者生涯学習協議会」 議事録

日 時：令和5年3月14日（火） 15:30～17:00

場 所：全地連会議室（対面+WEB会議）

出席者：

（一社）日本応用地質学会（小俣会長）

（国研）産業技術総合研究所（斎藤委員） WEB

日本情報地質学会（坂本委員） WEB

（一社）日本地質学会（佐々木委員）

（公社）日本地下水学会（石川委員） WEB

（一社）物理探査学会（内藤委員）

（協）関西地盤環境研究センター（金津委員） WEB

山口大学理学部地球圏システム科学科（太田委員） WEB

NPO 日本地質汚染審査機構（國松委員） WEB

フィールドの達人企画委員会（高野様（大石委員の代理）） WEB

（一社）全国地質調査業協会連合会（須見、高橋、相澤、廣田）

欠席者：（一社）全国さく井協会

議事および議決内容等：

1. ジオ・スクリーニングネットの運用状況について（資料①）

（1）会員数

（2）登録CPDプログラムの一覧（最近約1年間の登録内容）

（3）WEBサイト ジオネットの見直しについて

→ 上記（1）～（3）について、事務局より報告・説明があり、内容について確認された。

（3）については、資料で示した提案内容に従いWEBサイトを見直すことが決定し、またそれに関連し本協議会の会費は今後少なくとも3年間（令和5～7年度）は見直し案で進めることが了承された。

→ 次のような意見等があった。

・（事務局）WEB サイトの見直しおよびそれに関わるについては、次のスケジュールで進める。

・ CPD 重み係数表（変更版）の作成と協議会メンバーへの共有

→ 令和5年3月24日までに事務局からメンバーへ送信

・ CPD 重み係数表（変更版）の適用開始日

→ 令和5年4月1日

・ WEB サイト見直し作業

→ 令和5年9月1日の新サイト公表に向けて作業を実施

・（事務局）CPD 重み係数表（変更版）の内容は、日本技術士会におけるCPD 重み係数表に準拠したものとし、また従来と同じ現場に関わるCPDの項目を用意する。

2. CPD関連組織の活動状況について

(1) 技術士CPD実績管理委員会および連絡会について 資料②、資料番号なし

(2) 建設系CPD協議会について 資料③-1～③-3

(3) 千葉市におけるCPD運営団体の認定について 資料④

→ 上記(1)～(3)について、事務局より報告・説明があり、内容について確認された。

→ 次のような意見等があった。

- ・(小俣会長) 議題(1)について、技術士CPDの運営内容に関するポイントを整理し、事務局を通じて協議会メンバーに送信する。
- ・(事務局) 議題(2)で説明した当協議会の次期事務局の件については、新たな情報が入り次第、随時共有させていただく。
- ・(事務局) 議題(3)につき、わが協議会は千葉市からのCPD認定団体としての指定を受けているが、その他の自治体からは指定はなく、また指定を行っている自治体の情報もない。

3. 協議会参加組織におけるCPDの活動・運用について(自由討議)

→ 各参加メンバーからは、講習会の開催状況やCPD証明書発行への対応などについて紹介があった。なお、講習会の開催形式については、対面とWEBのハイブリッド形式が主流になりつつあるとの紹介が数多くあった。

4. 令和5年度の会費について(資料⑤)

→ 資料に基づき、事務局より説明があり、内容について了承された。

→ 次のような意見等があった。

- ・(事務局) 会費の請求書は今年6月に送付する予定である。全地連はインボイスの登録を済ませたので、必要により協議会の参加メンバー側でご対応いただきたい。

以上